

安佐医師会サーベイランス週報 第46週 平成29年11月13日(月)～平成29年11月19日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点	389,882名		
1	RSウイルス感染症	3				1	1				5	↓	<p>【第46週安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. RSウイルス感染症:9→5件 ほとんど減少</li> <li>2. 咽頭結膜熱:9→13件・・・25年を除き、 流行はない</li> <li>3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:27件</li> <li>4. 感染性胃腸炎:52→71件</li> <li>6. 手足口病:22→9件減少・・・祇園3 高陽5</li> <li>7. 伝染性紅斑点:1件・・・28年を除き、 流行はない</li> <li>10. ヘルパンギーナ:4→1件</li> <li>12. インフルエンザ:A型2件 B型1件</li> <li>14. 流行性角結膜炎:4→1件</li> </ol> <p>&lt;感染性胃腸炎の推移&gt;</p> <p>近年では、最も少ないが、それでの46週増加</p> <p>&lt;安佐地区および広島県インフル報告数&gt;</p> <p>・安佐地区3例 ・検出割合:AH3香港75%↑↑、 B型山形15%→、AH1pdm10%↓ B型ビクトリア↓・・・IASR44、45週 ★今のところどれが流行株になるか分からない</p> <p>【インフルエンザ様疾患の集団発生】 ・・・11月13日東広島市某中学校 ・1学級中40人中うち患者17人・・・広島県4校目</p>
2	咽頭結膜熱	2				6	3			2	13	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6		2		5	14				27	↓	
4	感染性胃腸炎	19		6	1	15	28	2			71	↑	
5	水痘	1		1		2	4				8	↓	
6	手足口病	3			1		5				9	↓	
7	伝染性紅斑					1					1	→	
8	突発性発しん	1	1	1							3	↑	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ		1								1	↓	
11	流行性耳下腺炎	3		1		1					5	↑	
12-A	インフルエンザ(A型)	1			1						2	↑	
12-B	インフルエンザ(B型)						1				1	↑	
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		1								1	↓	
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)									1	1	↓	
20	マイコプラズマ肺炎												
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合計		39	3	11	3	31	56	2		3	148		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イットコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報  
保健センターへの届出用紙有り

・安佐地区3例  
・検出割合:AH3香港75%↑↑、  
B型山形15%→、AH1pdm10%↓  
B型ビクトリア↓・・・IASR44、45週  
★今のところどれが流行株になるか分からない

【インフルエンザ様疾患の集団発生】  
・・・11月13日東広島市某中学校  
・1学級中40人中うち患者17人・・・広島県4校目